

海外教室 Newsletter④ July 25, 2013

25日はSan Franciscoに行ってきました。OrangevaleからSan Franciscoまではバスで2時間程かかるため、朝はいつもよりも早く集合しました。毎日のハードスケジュールに疲れの見える生徒もちらほらいましたが、有名な観光地を巡ることができるであってわくわく感もかなり伝わってきました。生徒たちに事前に話していた通り、その日のSan Franciscoの天気予報は曇り（濃い霧もあり）、予想最高気温は華氏65°前後（＝摂氏20°以下！）です。私とMas先生は心配になり生徒の服装チェックを行いました。けれど「話をきちんと聞いていたの？」と思えるほど薄着の人たちばかり…女子はいかにも「オシャレ優先!!」という格好で、中にはショートパンツやかなり短めの（しかも薄くてピラピラな）スカートの子もいました。私が「本当にそれじゃあ寒すぎるよ。」と声かけても「大丈夫!」と根拠のない自信で返事をしていました。



何はともあれバスに乗り込み一路San Franciscoへ。最初の目的地Golden Gate Bridgeに近づくとかなり濃い霧! さらにバスを降りたらかなり寒い! 私自身はTシャツ、長袖シャツ、パーカーと厚着をしたつもりでしたが、それでも寒いと感じました。生徒たちも「さみー!!」と体を震わせていて、私もMas先生も「だからそう言ったでしょ!」と言わずにはいれませんでした。予定では橋の半分くらいまでを歩く予定でしたが、それをさらに半分にして早々に切り上げました（それでも写真を撮ったり、遠くに見えるアルカトラズ島を見たりと楽しめたようです）。

その後は昼食も兼ねて街中へ。街に着いた途端、運よく晴れて暖くなりました。約2時間の自由時間をもらい、方々でショッピングや散策を楽しんだ後は有名なケーブルカーに乗ってLombard Street（急斜面のクネクネ道）を目指しました。生徒たちは急斜面のすごさにも驚いていましたが、そこから眼下に広がる街や海の景色にも「すごく綺麗!!」とうっとりしていました。



そしてこの日の最終目的地であるFisherman's WharfのPier 39では、家族や友人へのお土産を買ったりMas先生おススメのクラムチャウダーを食べたりと時間を目一杯使って楽しんだ様子でした。帰りのバスに乗り込んだ際、「今まで食べたクラムチャウダーの中で一番おいしかったあ!!」と嬉しそうに報告してくれた生徒の声に、おススメしたMas先生と私は思わずニンマリしてしまいました。



帰りのバスの中、生徒たちは疲れて寝るかと思いきや大盛り上がり! 大人たちが疲れてうとうとする中、生徒たちの爆笑する声がずっと聞こえていました。生徒たちはどこに行っても、何をしていても、とにかく楽しんでいるようです。そんな姿を見て「嬉しいなあ。連れてきて良かったなあ。」としみじみ思いました。残りの2週間でどれくらいの成長を遂げてくれるのか、まだまだ楽しみです。



明日は学校にてCultural Exchange Lunch。ホストファミリーがそれぞれのバックグラウンドに関係したご飯をもってきてくれる予定です。(Megumi)

